



第425号

2022年 7月

〒461-0004 名古屋市東区葵2丁目6-35 カトリック名古屋教区広報部 電話 (052) 935-2223 FAX (052) 935-2254 news@nagoya-diocese.jp 印刷所 株式会社 荒川印刷 毎月第1日曜日発行

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022.2.13~2023.5.28) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

日本カトリック平和旬間 8月6日(土)~8月15日(月)

教区ホームページ

福音のひびき

Table with 2 columns: Date and Priest Name. Includes dates like 3日 年間第14主日 and names like 伊藤 大有.

ウクライナの子どもたちのために祈る

避難して来た人と共に



祈りの会にあつまったウクライナの人たち

「こどもの日」の5月5日、松浦司教とウクライナ正教会のポー...

平和のための交渉をしてほしい。今すぐ攻撃をやめてほしい。これが私た...

の時期。闇の時でも光という希望がいつもありま...

ライナから日本に避難して来て覚えたと言う。女...

た。イーホルさん、白浜さん、有志の人たちに...

会終了後、プレゼントのお菓子を手に持って、...

十主の平和 梅雨入りがまちかとな...

2022年6月9日

カトリック名古屋教区 司教 松浦悟郎

各小教区 主任司教様 各修道院 院長様

名古屋教区設立100周年の祈りのカードについて

きましたので、各小教区、修道院にお送りします。

このカードは共同体の一

人ひとりに持つて帰って

頂き、機会あるごとに個

人や共同体の中で祈って

頂きましたら幸いです。

なお、すでに「コロナ

ウイルス感染症に苦しむ

世界のための祈り」「ウ

クライナのための祈り」

「召命を求める祈り」「シ

ノドスのための祈り」な

ど、さまざまありますの

で、週ごとに分けて祈つ

たり、あるいは短くして

共同祈願にして祈るな

ど、工夫しながら唱えて

頂ければと思います。

また、巡礼指定教会(聖

堂)となったところでは、

来られた巡礼者が祈れる

ように聖堂に常に置いて

頂ければと思います。

感謝のうちに

この度、教区聖年開始

ミサの最後に皆様と祈つ

た「名古屋教区設立100周

年の祈り」のカードがで

た。感謝のうちに

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区公式ホームページ nagoya.catholic.jp 教区ニュース編集部メールアドレス news@nagoya-diocese.jp

名古屋教区設立100周年 教区聖年(2022-2023) 神からの賜物(A GIFT)を感謝し 新しい時代へ

名古屋教区設立100周年の祈り

すべてをつくり、いっしょの心をもって歴史を

導かれる神よ、名古屋教区設立100周年を迎えら

れたことを私たちは心から感謝します。

この地にまかれた福音の種は、先人たちの深い信仰と

宣教の熱意によって、激しい迫害の時代を乗り越え、

450年後の今日まで受け継がれてきました。

そして今、名古屋教区は国籍を超えた神の国のしる

しとなる共同体として、新しい時代へと漕ぎだして

いく時を迎えています。

名古屋教区設立100周年を記念して 名古屋教区内の女子修道会・在俗会の新シリーズ

名古屋教区内で宣教活動に奉仕されている女子修道会・在俗会連盟を紹介していく新シリーズを連載で掲載します。

名古屋教区女子修道会・在俗会連盟より

いつも名古屋教区女子修道会・在俗会連盟(修女連)の活動にご理解とご厚情を賜り、こころより感謝申し上げます。この度、名古屋教区設立100周年を記念し、わたくしたち各修道会・在俗会の歩みを「教区ニュース」に連載させていただきます。

名古屋教区修女連の発行は記録をたどり、1980年代にさかのぼります。以来、教区活動の一助として、今も共に歩み続けております。現在名古屋教区女子修道会・在俗会連盟は、9修道会、1在俗会が在籍しております。会長 速水智恵美

はじめ、教会、学校、幼稚園、一般の店と販路を広げました。約47年間続いた製菓業は、現在会社に引き継がれました。ホスチアは教区、他教区からの注文を受けています。他に文、果樹等の作業をしています。信徒の方との交

瀬戸ドミニコ会 聖ヨゼフ修道院の歩み

当院は、1206年聖ドミニコにより南仏に創立された観想修道院の流れの中で、ベルギーから盛岡を経て瀬戸に開かれました。1957年5月16日、松岡教区長の招きで6名の姉妹(ベルギー2、日本4)は、主税町教会の仮住まいで創立を開始。翌年瀬戸に移転し正式にドミニコ会聖ヨゼフ修道院として独立。60年、雪の聖母幼稚園を創立(2019年閉鎖)。幼稚園の経営は、75年教区に渡されました。2011年、香川県の本会修道院と合併し、現在に至り、只今23名の共同体です。生計のために創立者伝授のベルギー風製菓を



聖ドミニコ帰天800年ジュビレ閉幕式
(2022年1月8日、岡崎のドミニカン・シスターズと共に)

人事異動について

+主の平和
年度の途中ですが、下記の通り人事異動がありますのでお知らせします。

布池教会主任司祭 フォンツ・マルセリーノ神父
(クラレチアン会)
主任司祭の北村雅彦神父は体調を崩し療養が必要となったため、代わりに鳴海教会のマルセリーノ神父を主任司祭として任命しました。協力司祭はこれまで通りです。

鳴海教会主任司祭 平田豊彦神父
マルセリーノ神父の転任に伴い、平田豊彦神父が八熊教会と兼任で鳴海教会の主任司祭になりました。居住はこれまで通り、布池教会司祭館です。

名東教会主任司祭 伊藤大有神父
野村司教引退に伴い、平田豊彦神父が主任司祭をつとめていましたが、名東教会の今後のあり方も含めて、東山教会の主任司祭である伊藤大有神父が兼任することとなります。なお、月教回のミサについては城東プロック司祭の協力を得ることになります。

上記人事は、2022年7月1日の任命です。なお、北村神父は6月10日をもって、すでに主任司祭の任を解かれていますので、6月末までは平田豊彦神父が布池教会の小教区管理者を勤めます。以下は、聖心布教会の人事で、2022年9月1日の任命です。

城北橋教会主任司祭
ティボン・レイナルド神父(大垣教会主任司祭から)協力司祭・みこころセンター館長 ハンフリーズ・クリストファー神父(城北橋教会助任司祭から)大垣教会主任司祭 ミツシヨウ・ジョイ神父(城北橋教会協力司祭から)その他

*押切教会を担当している平田政信神父は、背骨を痛めて車いす状態になったため、司教館に移り治療の検討をしています。押切教会は共同司牧チームの鄭有喆(ジョン・ユチョル)神父と早川和彦助祭でカバーしています。

*福井教会のクマル・アフリ・アルン神父は6か月の休暇のため6月1日から12月1日まで不在になります。

祖父と高齢者のための世界祈願日 7月24日
この祈願日は、新型コロナウイルスウィルス感染症のパンデミックの最中に制定されました。

この祈願日の教皇メッセージは、とりわけ高齢者自身へと向けられます。教皇は、記憶を保持し信仰を伝えるという高齢者の使命を繰り返し説いています。高齢者には、社会において担うべき役割があるのです。ですから、高齢者にとってはその使命の自覚が、後の世代にとっては高齢者の果たす役割への理解が、それぞれ求められます。家庭にも教会にも、高齢者が活躍する場、あらゆる世代が必要なのです。

名古屋教区難民移住移動者委員会
毎月一回の訪船活動にご協力ください

7月の第2日曜日は、教皇庁によって「船員の日」と定められ、船員たちのために祈るよう呼びかけられています。船員の日に当たり、名古屋教区での活動を紹介させていただきます。名古屋教区では、名古屋港に海外から寄港する商船の船員のため、毎月1回訪船活動を行なっています。

閉じられた空間と限られた人間関係で生活する船員にとって、外部の人間と会話することは大きな癒しになることから、以前は乗船して船員と談笑したりしていました。が、コロナ禍で船員との接触はむづかしくなっています。そのため、プレゼントを渡すなどして、船員のことを心に留め祈っている人がいるという事を伝えるのが精いっぱいといった状況が続いています。

名古屋教区難民移住移動者委員会 毎月一回の訪船活動にご協力ください

7月の第2日曜日は、教皇庁によって「船員の日」と定められ、船員たちのために祈るよう呼びかけられています。船員の日に当たり、名古屋教区での活動を紹介させていただきます。名古屋教区では、名古屋港に海外から寄港する商船の船員のため、毎月1回訪船活動を行なっています。

閉じられた空間と限られた人間関係で生活する船員にとって、外部の人間と会話することは大きな癒しになることから、以前は乗船して船員と談笑したりしていました。が、コロナ禍で船員との接触はむづかしくなっています。そのため、プレゼントを渡すなどして、船員のことを心に留め祈っている人がいるという事を伝えるのが精いっぱいといった状況が続いています。

そのための、プレゼントを渡すなどして、船員のことを心に留め祈っている人がいるという事を伝えるのが精いっぱいといった状況が続いています。

そんななか、昨年10月の教区ニュースで、カッブラーメンご寄付のお願いをしたところ、皆さまから沢山のご寄付が届き、活動の助けになりました。引き続きご協力をお願いします。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

コロナ感染拡大前には、船員を教会へお連れして一緒に祈るといった活動もしていました。現在、活動は限られています。

総会に先立って「日カ連」から委託されている「かけこみ女性センターあいち」・「岐阜ダルク女性ハウス」への、いのちを守る運動基金からの支援金各20万円の贈呈式を行い、その後、両方のスタッフから謝辞を受けると共に、最近の活動状況をお聞きしました。これは通常総会に行ってきた講演会に代わることとして位置付けることができ

「何よりも答えに窮するのは、子どもに『パパ、いつおうちに帰ってくるの?』と聞かれるときだ」との船員の声も聞こえてきます。私たちの生活ではなかなか目にする事のない海の上で、沢山の人の生活を支えるために命がけで働く船員や、その船員の帰りを家で待ち続ける家族たちのために、お祈りください。

(名古屋ステラマリス・小林 勉)

第15回名古屋教区カトリック女性の会「樹の会」総会を開催 15周年

昨年度はコロナ禍のために書類での稟議総会だったが、今年度は5月21日に膳棚教会で無事開催する事ができた。

両方の話を聞き、質疑応答もあり、約1時間有意義な時を持つことができた。支援させてもらっている、日ごろはなかなか実態が見えてこない、苦しい現状を知ること、関わりを深められたと感じ、自分たちの活動の方向性へも自信を持つことができた。

第15回「樹の会」総会
会長の挨拶で始まり、深堀芽子



第15回「樹の会」総会
会長の挨拶で始まり、深堀芽子

出席者が少ないながらも議長・村上かつにより議事は無事に進み、活動報告、決算報告、活動案、予算案共に拍手によって承認された。2022年度の活動が開始した。良い機会として参加者全員が一言ずつ発言し、楽しいひと時を味わうことができた。会員の手作り品のミニバザーもあり、またオプザーバーの参加もあって、和やかなうちに総会を終えることができた。

「樹の会」は2006年に発足して当初は12、3人の会員だったが、2009年からキャラバンを組んで小教区を訪問し、会の活動と会員募集を行った結果、10周年の頃は50人近い会員数となった。モットーである「あなたにできることをする」が、会員が活動しやすい要素だと考えられる。現在はコロナ禍や会員の高齢化もあって、会員が減少してきているが、コロナが終息し、若い会員が増えて「樹の会」の活動を継続してくれることを願っている。「一人では出来ないことでも、何人かが力を合わせると、山を動かす程の力を発揮できると感じている」という以前、深堀芽子会長が挨拶で言った言葉を思い返している。

(文・千村かつ子)
連絡 ミサと例会・毎月第2火曜日午前9時30分より、カトリック膳棚教会にて。入会ご希望の方は事務局まで。☎/FAX 052-832-6695 深堀芽子

一粒会委員総会

3年ぶりの開催



5月15日、13時半より布池文化センター・コンコルディアホールにて名古屋教区一粒会委員総会が開催された。松浦司教をお迎えし、指導司祭の平田豊彦神父と、小教区委員全50名のうち31名の出席で行われた。新型コロナウイルス感染症がまだ収束していないこの時期としては、意外にも多くの出席があったと思う。やはり遠方の人、北陸地区の委員は県をまたぐ旅程に少なからずの心配があるのだろう、出席の大半を東海地区の委員が占めた。

コロナ感染防止対策として、検温、手指の消毒、窓を開ける、席が密にならない、などを準備、工夫しての開催であった。2年間の中止となった総会が、ようやく開催できたことへの感慨もひとしおだが、昨年、今年の新委員にとっては初めての総会を経験することとなり、一粒会への関心が高まっていった。

司教からのあいさつの中で、小教区委員の日頃の活動に対しねぎらいの言葉をいいただき、活動報告、会計報告、活動予定と進み、小教区委員の役割についても再確認してもらった。簡単ではあったが委員の自己紹介を行い、またブロックごとの分かち合いの時間も組み入れた。

一粒会委員は、昨年度から新たな企画「一粒会だより」も増え、今年10月頃に第3号を配布すべく、編集委員会も稼働し始めるところである。

委員は各小教区においては、献金の記帳や入金事務を担い、地道な任務ではあるが、彼らの努力もあり献金も順調に伸びている。そして、教区全体に対しては集いなどの行事で広く召命を呼び掛けている。2人目、3人目の神学生が芽吹くことを委員全員が希望し祈っている。

このままコロナ禍が少しづつでも収束に向かっていると、今年度の計画が予定通りに実施できることを願うばかりである。

(一粒会委員長 西村由美子)

召命の祈りで始まり、司教からのあいさつの中、小教区委員の日頃の活動に対しねぎらいの言葉をいいただき、活動報告、会計報告、活動予定と進み、小教区委員の役割についても再確認してもらった。簡単ではあったが委員の自己紹介を行い、またブロックごとの分かち合いの時間も組み入れた。

一粒会委員は、昨年度から新たな企画「一粒会だより」も増え、今年10月頃に第3号を配布すべく、編集委員会も稼働し始めるところである。

委員は各小教区においては、献金の記帳や入金事務を担い、地道な任務ではあるが、彼らの努力もあり献金も順調に伸びている。そして、教区全体に対しては集いなどの行事で広く召命を呼び掛けている。2人目、3人目の神学生が芽吹くことを委員全員が希望し祈っている。

このままコロナ禍が少しづつでも収束に向かっていると、今年度の計画が予定通りに実施できることを願うばかりである。

(一粒会委員長 西村由美子)

新刊書紹介

「使徒言行録・世をいやす——教皇講話集」



2019年から2020年にかけて行われた、3題の連続講話。宣教活動の真の主旨は聖霊なのだと言った「使徒言行録」、キリスト者にとっての「身分証」を示す「真福八端」、そして、パンデミックによって深く傷ついた社会をいやすために何をなすべきかの導きである「世をいやす」。

原タイトル Catechesis on the Acts of the Apostles, the Beatitudes and Healing the World

著者 教皇フランシスコ

発行日 2022年5月23日 判型 A6 ページ数 224P

価格 本体価格 800円(税込880円)

ISBN 978-4-87750-236-2 ペトリ文庫

問合せ・ご注文は カトリック中央協議会出版部まで。

電話 03-5632-4429 FAX 03-5632-4456

全国のカトリック書店で取扱っています。

名古屋で12年ぶり

シスター浦田カズ代展



純心聖母会のシスター浦田カズ代展(旅ゆく家族)が、名古屋市中区のギャルリーくさで5月18日(23日まで)開かれた。名古屋では12年ぶりの発表となり大勢のファンが訪れた。後援はカリアタスジャパン。テーマは聖書物語、母子像やイメージ風景など。

また、賛助出品として、浦田さんの教子で、口で描き続ける岡部彩さんの油彩「公園」など5点も展示されていた。

どの世界を描き続けている油彩「旅人たちの祈り」などの作品32点が展示されていた。

浦田さんは長崎県生まれ、愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了後、フランスで研修。カトリック熱田教会のステンドグラス、壁画などをデザインし、現在はカトリック美術協会会員、純心聖母会会員、東京純心大学前学長・教授を6年間歴任した。

日本カトリック平和旬間 北陸平和祈願ミサ

日時 8月11日(木・祝)

場所 カトリック福井教会 福井市宝永3-2-3

主式 松浦悟郎司教、北陸ブロック福井地区司祭団

問合せ 名古屋教区宣教科司牧評議会 事務局 早川和彦助祭

名古屋教区一粒会の集い《北陸地区》講演会と司教ミサ

日時 8月28日(日) 受付13:30~16:30(終了予定)

場所 富山教会 富山市山王町5-10 TEL 076-421-3508

講演 窄口松雄神父(石川地区共同司牧チーム)

ミサ 松浦司教、北陸ブロック司祭団

主催 名古屋教区一粒会

問合せ 西村由美子 TEL 0561-54-9754

第14回 平和祈念の集い

テーマ「日本は正義と平和実現のために 主導的役割を担うことは出来るのか」

講師 佐々木博神父(仙台教区司祭 正義と平和仙台協議会担当司祭)

プログラム

講話 佐々木博神父
平和の歌、被爆者 広島の声を開く
共同祈願、平和を求める祈り

日時 8月7日(日) 13:00~14:45(開場12:30)

場所 カトリック南山教会大聖堂 名古屋市昭和区南山町1

交通 地下鉄鶴舞線いりなか駅下車、徒歩5分

主催 南山教会信徒・名古屋友の会会員有志、ピース9の会

問合せ ☎080-3066-3433(井爪光子)

(注)会場のコロナウイルス感染対策(検温、消毒、座席制限)に従いマスクを着用。状況により中止の場合有り。

2022年カトリック名古屋教区

平和の集いご案内

テーマ「ともに歩む・私たちに忘れないで」

日時 8月7日(日) 13:30~16:30

会場 名古屋カテドラル布池教会 名古屋市中区葵1丁目12-23

プログラム

第1部 「ともに歩むために」13:30~
アフガニスタン・スリランカ・ミャンマーからの報告(母国がどのようになっているか名古屋在住の方々の報告)

第2部 平和祈願ミサ 15:00~

ミサ司式 松浦悟郎司教

連絡 ・第1部、第2部とも大聖堂で行います。

・ただし、コロナの感染状況をふまえて入場者を240人までとする。ご了承ください。

・手話通訳、要約筆記は有ります。

・駐車場はありません。公共交通機関をご利用の上、お越しください。

問合せ 名古屋教区社会福音化推進部 福信館

☎052-935-7180



美濃・尾張キリシタン巡礼マップ

カトリック名古屋教区 可児市塩、笠松)が完成し小教区に配布された。教区内から寄せられた多くの希望を受けて、名古屋教区巡礼マップを制作した。

本来ならば、教区全体を射程に入れた巡礼マップが理想的でしたが、まずは一日の小規模の旅のバスツアーや個人、少人数でも巡礼できる地図を作成した。今回は笠松、一宮、江南、扶桑、犬山、可児市塩、名古屋市の栄国寺の殉教地やキリシタン史跡を巡って、殉教の実態を知り、殉教者のために祈ることを目的としている。

モデルコースの出発地は名古屋教区一宮教会とし、解散は笠松とする。無理のない行程で巡礼できるようなっている。ぜひご活用頂きたい。

美濃・尾張キリシタン巡礼マップを配布

カトリック名古屋教区 可児市塩、笠松)が完成し小教区に配布された。教区内から寄せられた多くの希望を受けて、名古屋教区巡礼マップを制作した。

本来ならば、教区全体を射程に入れた巡礼マップが理想的でしたが、まずは一日の小規模の旅のバスツアーや個人、少人数でも巡礼できる地図を作成した。今回は笠松、一宮、江南、扶桑、犬山、可児市塩、名古屋市の栄国寺の殉教地やキリシタン史跡を巡って、殉教の実態を知り、殉教者のために祈ることを目的としている。

モデルコースの出発地は名古屋教区一宮教会とし、解散は笠松とする。無理のない行程で巡礼できるようなっている。ぜひご活用頂きたい。

めぐみカンガンバル!!

.....by あこ

8年の同居介護を経て、お母さん、よろしく！

父は仏教徒、母は新宗教。この世での役割を終えた肉体は塵となり、三途の川を渡って行った。

命をかけて親を守るのが子の務めだろ

ほーそうなの初めて聞いたぞ

消滅しなさい

ワンオオで大変だったケアマネさんを始め、多くの素晴らしい方々の世話になりながら、どうにか乗り越えた。

やれることは全てやった

魂を削って寄り添い、多くのことを犠牲にした。ついつい失った物を数えてしまおう。

わたしがあなたたちを導いた

わたしが担い背負い救い出す

イザヤ46章4節

大丈夫、やがてまたきつと聖霊が満たしてくる

「自分」という器...そして「たとえ私が神を忘れても神は私を絶対に忘れぬ」という確信

大丈夫、やがてまたきつと聖霊が満たしてくる

カトリック名古屋教区 セクシュアル・ハラスメント 対応委員会

ホットライン

☎ 080-2625-4681

受付 月～金 (祝日除く)
時間 10:00～12:00
13:00～16:00

名古屋市東区葵2-6-35
カトリック名古屋教区センター
相談の秘密、プライバシーは厳守します。
安心してご相談下さい。

建設費の返済に協力を

645件 31,689,755円
目標額 40,000,000円 (3/31現在)

達成率 約79.2%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

カトリック信徒の「御言葉の分かち合い」チャンネル

～小教区での実践をめざして～

「今日の私」に語りかける主の御言葉を聞き、その分かち合いをすることは、信徒同志の信仰を深め、育てあう力になります。その一例として、ぜひご視聴ください！

番組QR 連絡先
多田めぐみ (平針教会所属)
080-7447-9062
Eメール
yamanomricecilia@gmail.com

- #### 7月の教会暦 (祝日・祝日・記念日)
- 1日(金) 福者ペトロ岐部司祭と187殉教者 (記)
 - 3日(日) 年間第14主日
 - 10日(日) 年間第15主日
 - 11日(日) 聖ベネディクト修道院長 (記)
 - 15日(金) 聖ポナベントウラ司教教会博士 (記)
 - 17日(日) 年間第16主日
 - 22日(金) 聖マリア (マグダラ) (祝)
 - 24日(日) 年間第17主日
 - 25日(月) 聖ヤコブ使徒 (祝)
 - 26日(火) 聖マリアの両親 聖ヨアキムと聖アンナ (記)
 - 29日(金) 聖マルタ 聖マリア 聖ラザロ (記)
 - 31日(日) 年間第18主日

- #### 8月の教会暦 (主日・祭日など)
- 6日(土) 主の変容 (祝)
 - 7日(日) 年間第19主日
 - 14日(日) 年間第20主日
 - 15日(月) 聖母の被昇天 (祭)
 - 21日(日) 年間第21主日
 - 28日(日) 年間第22主日

- #### 7月の教会暦 (祝日・祝日・記念日)
- 16日(土) レジオ・マリエ「名古屋クリア」
 - 17日(日) 城北B会議/城南B会議/青年委員会
 - 6日(土) 15日(月) 日本カトリック平和旬間
 - 7日(日) 教区平和旬間行事/平和祈願 (布池教会) *
 - 9日(火) 三河B「平和旬間行事」
 - 12日(金) 正義と平和委員会「学習会」
 - 11日(木) 北陸平和祈願ミサ (福井教会) *
 - 13日(土) 殉教者委員会/信徒協役員会
 - 21日(日) 青年委員会
 - 22日(月) 26日(金) 教区司祭黙想会 *
 - 28日(日) 一粒の集い (富山教会) *

告知板

7月の炊き出し

7日(日) 大分教区司教叙階式
7日(木) 常任司教委員会
19日(火) 22日(金) 司教総会

7月の炊き出し

7日(日) 布池、14日(日) 南山・樹の会、21日(日) 聖霊・南山・樹の会、28日(日) 城北
[金] 1日(日) 喜望の会、8日(日) 喜望の会、15日(日) 布池、22日(日) 一宮、29日(日) 南山

聖マリアの無原罪教育宣教修道会 「青年のための聖書の学び」案内

毎月マルコ福音書を1章ずつ読み、分かち合いをします。

日時 7月17日(日) 復活 (マルコ6・1～20)
*諸事情により一週間ずれることがあります。参加希望者は日時をご確認ください。

場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会岐阜修道院・聖マリア女学院 (マドンナホール)
〒501-2565 岐阜市福富201

係り シスター 礎 (いかり)
☎058-229-3985 (修道院)
☎080-1560-7429 (礎・携帯)
080-1560-7429@docomo.ne.jp

交通 JR 岐阜駅から市バス12番乗場、三田洞バス停下車 (28分乗車)。乗車時に15を下さい。バス停で待っています。自動車でお越しの方は聖マリア女学院でナビ設定のこと。

サダナ ～神への道～

【入門コース】

聖イグナチオの霊性を基に、「心と知性の静けさ」「神様との個人的な触れ合い」を体験します。

日時 入門A 5月15日(日) 終了しました。
入門B 6月26日(日) 9:30～17:00
入門C 7月10日(日) 9:30～17:00

場所 聖霊会八事修道院 ミッションセンター
名古屋市昭和区八事本町1番地 (駐車可)

指導 植栗 彌神父 (イエズス会)
かきあげあきこ 攪上 暁子
メール ngosdn@gmail.com
☎050-7108-7410

参加者の声 右QRコードよりご覧ください

〈2022年度の予定〉

- (初) リピーターの会 (入門ABC経験者のみ)
以下AとBは別内容。いずれかだけでも参加可能。
A 11月5日(土)、B 11月6日(日)
- (初) サダナ2 (入門ABCまたはサダナ1経験者のみ)
4日間参加可能な方のみ。部分参加は不可。
2023年2月4日・5日(宿泊)、2月11日・12日(宿泊)

聖マリアの無原罪教育宣教修道会

「青年のための聖書の学び」案内

毎月マルコ福音書を1章ずつ読み、分かち合いをします。

日時 7月17日(日) 復活 (マルコ6・1～20)
*諸事情により一週間ずれることがあります。参加希望者は日時をご確認ください。

場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会岐阜修道院・聖マリア女学院 (マドンナホール)
〒501-2565 岐阜市福富201

係り シスター 礎 (いかり)
☎058-229-3985 (修道院)
☎080-1560-7429 (礎・携帯)
080-1560-7429@docomo.ne.jp

交通 JR 岐阜駅から市バス12番乗場、三田洞バス停下車 (28分乗車)。乗車時に15を下さい。バス停で待っています。自動車でお越しの方は聖マリア女学院でナビ設定のこと。

告知板

7月の炊き出し

7日(日) 大分教区司教叙階式
7日(木) 常任司教委員会
19日(火) 22日(金) 司教総会

聖マリアの無原罪教育宣教修道会

「青年のための聖書の学び」案内

毎月マルコ福音書を1章ずつ読み、分かち合いをします。

日時 7月17日(日) 復活 (マルコ6・1～20)
*諸事情により一週間ずれることがあります。参加希望者は日時をご確認ください。

場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会岐阜修道院・聖マリア女学院 (マドンナホール)
〒501-2565 岐阜市福富201

係り シスター 礎 (いかり)
☎058-229-3985 (修道院)
☎080-1560-7429 (礎・携帯)
080-1560-7429@docomo.ne.jp

交通 JR 岐阜駅から市バス12番乗場、三田洞バス停下車 (28分乗車)。乗車時に15を下さい。バス停で待っています。自動車でお越しの方は聖マリア女学院でナビ設定のこと。

サダナ ～神への道～

【入門コース】

聖イグナチオの霊性を基に、「心と知性の静けさ」「神様との個人的な触れ合い」を体験します。

日時 入門A 5月15日(日) 終了しました。
入門B 6月26日(日) 9:30～17:00
入門C 7月10日(日) 9:30～17:00

場所 聖霊会八事修道院 ミッションセンター
名古屋市昭和区八事本町1番地 (駐車可)

指導 植栗 彌神父 (イエズス会)
かきあげあきこ 攪上 暁子
メール ngosdn@gmail.com
☎050-7108-7410

参加者の声 右QRコードよりご覧ください

〈2022年度の予定〉

- (初) リピーターの会 (入門ABC経験者のみ)
以下AとBは別内容。いずれかだけでも参加可能。
A 11月5日(土)、B 11月6日(日)
- (初) サダナ2 (入門ABCまたはサダナ1経験者のみ)
4日間参加可能な方のみ。部分参加は不可。
2023年2月4日・5日(宿泊)、2月11日・12日(宿泊)

聖霊奉侍布教修道女会 (聖霊会) から

ラビリンスメディテーションへのお誘い

7月の予定 7月23日(土)
8月 お休み

時間 13:30～16:30
場所 聖霊ミッションセンター (旧八事聖霊幼稚園)
〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町1

参加費 200円
交通 地下鉄名城線八事日赤病院1番
出口を出て右方向へ、すぐの角を右折、次の角も右折。信号を左折し門へ徒歩5分

問合せ 聖霊修道院 ☎052-832-0434

聖霊奉侍布教修道女会 (聖霊会) から

ラビリンスメディテーションへのお誘い

7月の予定 7月23日(土)
8月 お休み

時間 13:30～16:30
場所 聖霊ミッションセンター (旧八事聖霊幼稚園)
〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町1

参加費 200円
交通 地下鉄名城線八事日赤病院1番
出口を出て右方向へ、すぐの角を右折、次の角も右折。信号を左折し門へ徒歩5分

問合せ 聖霊修道院 ☎052-832-0434

正義と平和委員会の学習会

～誰一人置き去りにしない～

〈7月度の予定〉

日時 7月8日(金) 10:30～
会場 福信館
テーマ 「ミャンマーの人たちと連帯して」
講師 馬島浄圭さん (妙本寺住職)
お誘いあわせの上、ご参加ください。
問合せ カトリック名古屋教区正義と平和委員会
〒461-0004 名古屋市東区葵2-6-29 福信館気付
FAX 052-935-7195

AJU自立の家後援会新会長に

神尾隆氏を選出

AJU自立の家後援会総会が5月14日に開催され、新会長に神尾隆氏を選出した。前会長の小野直彦氏は退任。神尾氏はトヨタ自動車元相談役、社会福祉法人愛知のちの電話協会の理事などを務める。

名古屋カメクラクラブ解散のお知らせ

平成元年1月に発足したカトリック名古屋カメクラクラブは高齢化が進み、会員の減少で令和4年3月末日にて解散する事になりました。33年間ご支援ありがとうございました。カトリック名古屋カメクラクラブ 会長 北村忠大

ピースあいち夏の企画展

戦争プロパガンダ

【国民を戦争に向かわせた宣伝たち】

“戦争プロパガンダとは、どのような宣伝で、当時の国民はどのように受け止めていたのでしょうか”

展示 長野県阿智村に残された135枚のポスターから40点を展示。
期間 7月12日(火)～9月17日(土)
11:00～16:00 (最終日は15:00)
会場 戦争と平和の資料館ピースあいち
名古屋市名東区よもぎ台2-820
☎/FAX 052-602-4222 https://peace-aichi.com

休館日 日曜日、月曜日 入館料 大人300円、小中高生100円
新型コロナの感染拡大の状況によっては臨時休館又は展示、イベント等の内容変更があります。詳細はポスターチラシをご覧ください。

ピースあいち夏の企画展

戦争プロパガンダ

【国民を戦争に向かわせた宣伝たち】

“戦争プロパガンダとは、どのような宣伝で、当時の国民はどのように受け止めていたのでしょうか”

展示 長野県阿智村に残された135枚のポスターから40点を展示。
期間 7月12日(火)～9月17日(土)
11:00～16:00 (最終日は15:00)
会場 戦争と平和の資料館ピースあいち
名古屋市名東区よもぎ台2-820
☎/FAX 052-602-4222 https://peace-aichi.com

休館日 日曜日、月曜日 入館料 大人300円、小中高生100円
新型コロナの感染拡大の状況によっては臨時休館又は展示、イベント等の内容変更があります。詳細はポスターチラシをご覧ください。

建設費の返済に協力を

645件 31,689,755円
目標額 40,000,000円 (3/31現在)

達成率 約79.2%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

カトリック信徒の「御言葉の分かち合い」チャンネル

～小教区での実践をめざして～

「今日の私」に語りかける主の御言葉を聞き、その分かち合いをすることは、信徒同志の信仰を深め、育てあう力になります。その一例として、ぜひご視聴ください！

番組QR 連絡先
多田めぐみ (平針教会所属)
080-7447-9062
Eメール
yamanomricecilia@gmail.com